

第3回 アメリカ政権の意思決定プロセス (1) シンクタンク

・ (履修についての注意)

・ブレアとシュレーダー

・小泉とノムヒョン

【1】一週間の動き

① イラク復興

・米欧関係

4月15日 ブッシュ・シラク電話協議→修復へ

ブレア・シュレーダー首脳会談 (ハノーバー)

4月17日 EU 非公式首脳会議 - 「国連関与を」

・イラク暫定政府

チャラビ氏 (INC、米国防総省支援) - KDP(クルド) - PUK (クルド) - SCIRI (イラン支援) - IID

・債務削減問題

・復興事業

米政府 - 緊急インフラ整備事業は米企業だけに発注する方針

・石油開発

② シリア・米政府応酬とパレスチナ和平

4月13日 ブッシュ・パウエル・ラムズフェルド、シリア批判

英外務省、下院で中東和平「ロードマップ」発表

(<http://www.news.scotsman.com/index.cfm?id=424602003>)

アメリカでは国務省・CIAの「中道派」が推進 (田中宇ニュース解説

<http://tanakanews.com/d0415palestine.htm>)

4月15日 パウエル、新たな標的としてシリアへの攻撃を検討しているとの見方を否定

・中東和平計画 (ロードマップ) - パレスチナ問題を解決するための計画、アメリカ・ロシア・EU・国連が作成中

・第一段階 - イスラエルの2000年9月28日以前のラインまで兵力撤退 ↔ パレスチナ側

の民主化の具体措置実行

4月19日・PLO アラファト議長とアッバス事務局長（後継議長に内定）の政争（次期内閣の内相人事）

③ 北朝鮮問題

2002年10月 核問題発覚

12月 核使節再稼働を宣言

2003年1月 核拡散防止条約(NPT)脱退を宣言
米中連携

2月 パウエル国務長官、訪中－胡首相と協力

中国－「パイプラインの修理」を名目に北朝鮮への石油供給を3日間停止

3月31日 米朝秘密接触(NY)

北朝鮮－米朝単独交渉を主張←→米－米日韓中ロ北の6カ国協議を主張

4月8日 フセイン政権崩壊

北朝鮮－「中国の参加だけしか認めない」

4月13日 ブッシュ「外交を通じて目的を達成できるはずだ」

PNAC サイト、Ellen Bork ”No War With Pyongyang”, Asian Wall Street Journal,(<http://www.newamericancentury.org/northkorea-041403.htm>、田中宇ニュース解説、<http://tanakanews.com/d0419korea.htm>)

4月16日 米政府、北朝鮮の核開発問題をめぐり米・北朝鮮・中国3カ国協議開催を発表－検証可能な方法で完全に核開発を放棄したら、経済支援を柱とする大胆な関係改善策を示す方針

日本政府－「日本抜き」容認（山崎自民党幹事長、一時「容認できない」）

4月17日 ラムズフェルド国防長官－「北朝鮮との二国間協議に応じる意味はない。米国は（核放棄に対して）何らの代償を払うつもりはない」←→パウエル国務長官－放棄なら支援

4月18日 北朝鮮声明－プルトニウム抽出の「再処理作業開始(?)」

米日韓局長級会合（ワシントン）

米政権内－米朝中協議中止論

4月19日 北朝鮮、南北閣僚級会談を提案

4月21日 New York Times 記事－ラムズフェルド、「金正日政権打倒」文書、リーク

“Administration Divided Over North Korea”By DAVID E. SANGER

<http://www.nytimes.com/2003/04/21/international/asia/21KORE.html?ex=1051942696&ei=1&en=0f9510053a594a3e>

【2】アメリカのシンクタンク・ロビー団体・経済団体のサイトを読む。

シンクタンク「政府から独立した民間の研究機関で、主に公的な政策にかかわる調査・研究に携わり、政府や議会、そして市民に対する政策提言や教育活動を目的としています。ワシントンにはアメリカでも有数の伝統を誇るシンクタンクが数多くあり、政策形成の過程で重要な役割を担っています」(『アメリカ政治・経済ハンドブック』日興リサーチセンター、ダイヤモンド社)

(ネオコン)

PNAC (<http://www.newamericancentury.org/>)

(保守系)

American Enterprise Institute(<http://www.aei.org/>)

The Business Roundtable(<http://www.brtable.org/index.cfm>)

Council on Foreign Affairs (外交問題評議会) (<http://www.cfr.org/>)

→Foreign Affair(<http://www.foreignaffairs.org/>) 『論座』に翻訳が掲載

(リベラル系)

The Brookings Institution(<http://www.brookings.edu/dybdocroot/>)

Institute for International Economics(<http://www.iie.com/homepage.htm>)

(その他)

RAND(<http://www.rand.org/>)

他の多数のシンクタンクについては、メールで案内します。